

食品安全委員会の8月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第57回 8月5日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬2品目 チアメトキサム、フルフェノクスロン）に関する厚生労働省からの説明
- ・シンフィットム（いわゆるコンフリー）に関する意見・情報の募集結果について（報告）
- ・新開発食品専門調査会における審議状況について報告（「特定保健用食品の安全性評価に関する基本的考え方」に沿って、今後の特定保健用食品の個別審議を進めることを確認。特定保健用食品2品目（健康道場 おいしい青汁及びゴマペプ茶）について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・添加物専門調査会における審議状況について報告（プロパノールについて、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・食品安全委員会の7月の運営について（報告）
- ・平成16年度食品安全モニター会議の概要について（報告）
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（7月分）
- ・食品の表示に関する共同会議検討報告書「アレルギー物質を含む食品に関する表示について」（厚生労働省からの報告）

第58回 8月19日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（遺伝子組換え食品 鞘翅目（コウチュウ目）害虫抵抗性トウモロコシMON863系統と鱗翅目（チョウ目）害虫抵抗性トウモロコシMON810系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシNK603系統を掛け合わせた品種、遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物 - アミラーゼ LE399、添加物 ヒドロキシプロピルセルロース）に関する厚生労働省からの説明
- ・アカネ色素に関する意見・情報の募集結果について（報告）
- ・食中毒の予防等に関する食品安全委員会からの情報提供について（報告）

第59回 8月26日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（農薬 プロヒドロジャスモン）に関する厚生労働省からの説明
- ・リスクコミュニケーション専門調査会に対し、「食品の安全に関するリスクコミュニケーションの現状と課題」に掲げられた諸課題を踏まえ、効果的なリスクコミュニケーションの推進を図るための手法の開発等についての調査審議を行うよう求めることを決定
- ・食品安全モニターからの報告について（7月分）
- ・「食品に関するリスクコミュニケーション（大阪）～日本における牛海綿状脳症（BSE）対策の検証に関する意見交換会～」の概要について（報告）

2. 専門調査会の開催

(1) リスクコミュニケーション専門調査会

第10回 8月30日(月)

- ・食品安全委員会で決定した「リスクコミュニケーション専門調査会に当面審議を求める事項」について検討
- ・BSEに関するリスクコミュニケーションについて検討
- ・3府省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について報告

(2) 農薬専門調査会

第15回 8月18日(水)

- ・食品健康影響評価(チアメトキサムについて検討)

(3) 動物用医薬品専門調査会

第15回 8月27日(金)

- ・食品健康影響評価(塩酸ラクトパミンについて検討。国民からの意見・情報の募集を行うことについて、食品安全委員会に報告することを決定)

(4) 器具・容器包装専門調査会

第4回 8月20日(金)

- ・食品健康影響評価(化学分解法(ビス-2-ヒドロキシエチルテレフタレート(BHET)に分解して再重合する方法)により再生したポリエチレンテレフタレート(PET)を主成分とする合成樹脂製の容器包装について、申請者からの資料の追加提出を受けて再検討。検討結果について、改めて食品安全委員会に報告することを決定)

(5) プリオン専門調査会

第13回 8月6日(金)

- ・我が国のBSE問題全体について、「日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 専門委員の意見に基づく修正案 - 」を基に検討

(6) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第16回 8月26日(木)

- ・食品健康影響評価(ラウンドアップ・レディー・テンサイH7-1系統(飼料)、鞘翅目(コウチュウ目)害虫抵抗性トウモロコシMON863系統と鱗翅目(チョウ目)害虫抵抗性トウモロコシMON810系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシN K603系統を掛け合わせた品種及び 遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物 - アミラーゼ LE399について検討。 及び に関して食品安全委員会に報告することを決定)

(7) 新開発食品専門調査会

第15回 8月30日(月)

- ・食品健康影響評価(ラクチトールガムストロングミント、ラクチトールガムマイルドミント、タケダ健茶園TACC茶、オーラルヘルスタブレット カルシウム&イソフラボン、ヒアロモイスチャーS、DHA入りリサーチソーセージ、ガルシニア1000、ヘルシーゼリー(オレンジ味)、ガルシニアゼリー(マスカット味)、ガルシニアゼリー(アップル&キャロット味)について検討。 及び について、評価報告書(案)を作成した上で、国民からの意見・情報の募集を行うことについて、食品安全委員会に報告することを決定)

3. 意見交換会等の開催

8月2日(月)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)～薬剤耐性菌の食品健康影響評価指針案に関する意見交換会～」を開催。肥料・飼料等専門調査会の唐木座長らが「『薬剤耐性菌』の背景について」などをテーマに講演を行った後、公募により選ばれた8名の方からの意見陳述を行い、薬剤耐性菌に関するワーキンググループの専門委員等との意見交換や会場参加者との意見交換を実施

8月4日(水)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京)～日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会～」を開催。プリオン専門調査会の吉川座長らが「プリオン専門調査会における調査審議の経緯」などをテーマに講演を行った後、公募により選ばれた9名の方からの意見陳述を行い、プリオン専門調査会専門委員等との意見交換や会場参加者との意見交換会を実施

8月6日(金)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、愛媛県及び松山市の主催で「食品に関するリスクコミュニケーション(リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組、健康食品についての意見交換会)」を開催。寺尾委員より「食のリスク分析の枠組みと食品安全委員会の取組について」のテーマで講演を行ったほか、講演者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

8月24日(火)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省の主催で、「食品に関するリスクコミュニケーション(大阪)～日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会～」を開催。プリオン専門調査会の金子座長代理らが「日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について」などをテーマに講演を行ったほか、中村委員をコーディネーターとして消費者、生産者、事業者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

8月27日(金)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省及び北海道の主催により、「食品安全フォーラムinとかち」を開催。見上委員より「食品の安全性をめぐる現状と取組みについて」のテーマで講演を行ったほか、BSE、遺伝子組換え食品、残留農薬などについて消費者、生産者、行政担当者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施